



8月1日 こんにゃく消費拡大

村産こんにゃくを食べて応援

昨今の気候変動や燃料・資材の高騰により非常に厳しい農業経営を支援するため「昭和村の大地からの贈り物をたくさん食べよう推進条例」が策定されました。策定に伴い、毎月29日をやさい王国昭和村の日とし、こんにゃくの消費拡大を図るため、こんにゃく製品の配布が行われています。

今回、糸之瀬蒟蒻研究会会長の齊藤正樹さん(常木)と久呂保蒟蒻研究会会長の鈴木勉さん(椋久保北)の手から関屋工業団地の方々に対し、こんにゃく製品が贈られました。



キヤノン電子(株)赤城事業所



ZACROS(株)昭和事業所



味の素ファインテクノ(株)群馬工場



(株)新鮮便昭和インター営業所

第107回 全国高校野球選手権大会出場 甲子園球場で堤歩力我さんが大活躍

新潟県予選を勝ち上がり、第107回全国高校野球選手権大会に中越高校3年の堤歩力我さん(森下中)が出場しました。

大会8日目、中越高校は関東第一高校(東京都代表)と戦いました。中越の1番打者として出場した堤さんは、4打数3安打と躍動。惜しくも関東第一に敗れたものの、守備でも遊撃手として好プレーを見せ、甲子園球場を沸かせました。堤さんは「支えてくれた家族や周りの方々に感謝しています」と話していました。



甲子園の打席に立つ堤さん(左)、新潟県大会の優勝後に(右)

8月5日 全国および関東大会出場報告 群馬県代表として雄姿を示す

昭和中学校(根岸敦子校長)の柔道部と水泳部の生徒たちが、全国および関東大会の出場報告に訪れました。

生徒たちは、高橋村長に県大会の結果報告を行うとともに、全国および関東大会で「ベストを尽くし、戦ってくる」と抱負を述べました。高橋村長は「最後まで諦めず、目標に向かって頑張ってきてください」と激励の言葉をかけました。



写真左から)高橋村長、柔道部の新田美瑛さん、綿貫花穂さん、水泳部の高橋輝親さん、柔道部の竹之内明紗さん、新田優海さん、小野教育長



7月25日 第一・第二保育園でお泊り保育 夜の保育園を楽しむ



迫力のある打ち上げ花火を見上げる(第一)

第一・第二保育園では、7月25日から26日にかけてお泊り保育が行われました。本部役員さんの協力によって開催され、各保育園の年長児が参加しました。

参加した園児たちは、夕飯のカレー作りにチャレンジ。丁寧に切って、炒めた具材たちが美味しいカレーになりました。夜が更けてからは、本部役員さんが用意してくれた打ち上げ花火に大きな歓声を上げていました。お泊り保育の最後のお楽しみは宝探し。おばけの登場に怖がりながらも、勇気を振り絞って挑戦していました。



手作りカレーに挑戦(第二)



手持ち花火を楽しむ(第二)



おばけに負けずに宝探し(第一)



8月20日 昭和村戦没者追悼式 平和の尊さ次世代に

終戦から80年の節目を迎え、昭和村戦没者追悼式が村遺族の会(林啓一郎会長)関係者や多くの来賓の臨席のもと、村公民館で開かれました。

式では、村忠霊塔から移された戦没者の御霊が同会の保坂初次さんと中川榮子さんの手により祭壇に捧げられました。式辞では、小野和好教育長が「戦禍の犠牲となられた御霊に対し、謹んで哀悼の誠を捧げる」と述べ、参列者からは献花が行われました。



祭壇に向かい式辞を述べる小野教育長



7月31日～8月11日 村道森下赤城線の除草作業 石坂建設(株)が地域貢献活動

石坂建設株式会社(諸田光二社長)が、地域貢献活動として、通行者の視界を遮っていた村道森下赤城線沿いの草木を無償で伐採してくださいました。

この作業によって、歩行者・運転者両者からの見通しがよくなり、安全に通行できるようになりました。諸田社長は「学校に通う子どもたちや村民の方々の安全に役立てれば幸いです」と話していました。



着工前)草木が生い茂り視界不良の原因に



着工後)通行の妨げになっていた草木がきれい



村内保育園で夏まつり 夏を満喫

村内保育園では、それぞれの園で工夫された夏祭りが開催されました。園児たちは浴衣や甚平に身を包み、楽しみにしていた夏まつりに参加します。

園庭では、みんなで協力してお神輿を担ぎ「わっしょい！わっしょい！」と元気に掛け声を上げながら、園内を練り歩きました。また、円になって盆踊りを踊ったり、手作り縁日を楽しみました。

この日は、村商工会青年部の方々がかき氷屋さんとして出店協力。園児たちは、冷たいかき氷を頼張り、夏まつりを満喫していました。



ばっちりポーズがきまったかな？（第一）



よく狙いを定めて（第二）



園庭を練り歩く（第二）



甘くて冷たいかき氷（第一）



8月8日 子育保育園でスイカ割り あまーいスイカに舌鼓

子育保育園では、毎年恒例となっているスイカ割りを行いました。目隠しをした園児たちは、クラスメイトのアドバイスを頼りに丸々と大きく育ったスイカ目掛けて、スイカ割りにチャレンジ。園児たちは、アドバイス通りに動き、上手にスイカを叩いていました。

その後、園児たちはスイカ割りに挑戦したスイカを縁側に座りながらみんなでおいしく味わいました。中には、スイカの種飛ばしを競い合う園児たち、あまーいスイカを食べ、夏を満喫していました。



甘いスイカに笑みがこぼれる園児たち



8月21日 c a f eよりそいがオープン 憩いの場が新たにスタート

傾聴ボランティアよりそい、村社会福祉協議会、村地域包括支援センターが中心となり、誰でも気軽に利用できる、地域の居場所として『c a f eよりそい』がオープンしました。

傾聴ボランティアよりそいの会長、加藤英子さん(中内出)は「地域の憩いの場として、気軽に訪れていただければ」と話します。この日、利用された殿井てる子さん(永井上)は「皆さんとお話しができて、とてもうれしい」と話しました。



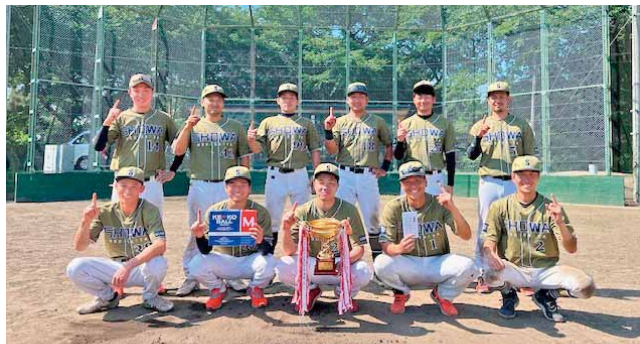
オープン初日、c a f eよりそいを訪れた皆さん



7月13日 第48回社会人地区対抗野球大会 接戦制し、森下地区が優勝

第48回社会人地区対抗野球大会が行われ、森下、糸井、川額が出場。3チームが総当たり形式で戦い合い、それぞれが1勝1敗となる接戦を繰り広げました。

大会結果▶ 優勝：森下 準優勝：糸井 3位：川額



優勝を果たした森下地区



7月24日 村の景観を守る「花いっぱい運動」 総合運動公園がサルビアに彩られる

村の景観を守る「花いっぱい運動」が行われました。ボランティアの方16名により、サルビアとヒャクニチソウが植えられ、総合運動公園北口がきれいに彩られました。



参加したボランティアの皆さん



8月16日 第49回ソフトテニス大会 夏空の下、ソフトテニスに汗を流す

第49回ソフトテニス大会が村スポーツ協会(保坂秀登会長)の主催により総合運動公園テニスコートで開催されました。子どもから大人まで和気あいあいとした雰囲気の中、白熱した試合を繰り広げました。



参加した選手たち



6月27日 横浜公園でこんにゃく芋の植付け 横浜の児童たちとこんにゃく植え

村と友好交流協定を結ぶ横浜市内で村の特産品であるこんにゃく芋の植付けが行われました。これは同市との交流事業の一環として、市民に昭和村を認知してもらうため毎年実施されています。



植付け前にこんにゃく芋の説明を行う



8月22日 優良道路愛護団体表彰 滝寺道路愛護会が表彰

滝寺道路愛護会(石井敏男区長)は、群馬県および群馬県道路協会より、道路愛護の普及・啓発を目的として、道路愛護運動に尽力し、その功績が顕著な優良道路愛護団体として表彰されました。



表彰された石井敏男滝寺区長



7月26日 群馬県スポーツ推進委員研究大会 長年のスポーツ推進活動で表彰状

群馬県スポーツ推進委員研究大会が伊勢崎市で開催され、村スポーツ推進委員の林正和さん(滝久保)が10年以上、体育・スポーツの振興に尽力されたとして表彰状が贈られました。



表彰状が贈られた林正和さん